

(一社)配管技術研究協会 主催 2026 年度 第 5 回セミナー

配管技術のトラブルを削減するセミナー

【セミナー概要】

本セミナーでは、配管技術における“自然の摂理”を理解し、トラブルの未然防止・再発防止につなげるための 3 つのテーマについて解説します。

① イメージして直感する配管技術（材力編）

技術上のトラブルは、自然の摂理に従って発生します。計算式や公式は自然の摂理を数字や記号で表現したものが、それらを単なる数式の羅列として捉えている限り、自然の摂理を直接的に感じ取ることはできません。自然の摂理や式をイメージとして理解できれば、自然の摂理に従って起こるトラブル箇所を「違和感」として事前に察知することが可能になります。本テーマでは、そのような観点から配管技術を直感的に理解するためのプレゼンテーションを行います。

② トラブル未然防止と再発防止の処方箋

プラント配管で発生するトラブルを未然に防ぎ、また一度発生したトラブルの再発を防止するためのポイントについて解説します。

③ トラブル事例から学ぶ配管技術

配管装置において実際に起きた、あるいは起きる可能性のある、エンジニアリングに起因する代表的なトラブル例とその防止策について説明します。トラブル事例を切口として配管技術を学ぶことができます。

若い技術者の方々をはじめ、多くの技術者ならびに関係者の皆様のご参加をお待ちしております。また、社内教育の一環としても本セミナーをご活用いただければ幸いです。

注：②および③のテキストは、後述の「トラブルから学ぶ配管技術」を使用します。

開催日時・場所

開催日時：2026 年 11 月 17 日（火）10:00～16:30

開催形式：ハイブリッド開催（選択可）

・オンライン：Webex Meetings

・現地会場：日本工業出版セミナールーム

〒113-0021 東京都文京区本駒込 6-3-26 日本工業出版本社ビル

・テキストは前日までに全ての参加者（オンライン・現地とも）に配信いたします。

【オンライン開催について】

① WebexMeetings を使用いたします。事前に操作方法ご確認ください。

② 当日参加用招待案内とテキストのダウンロードリンクは前日までに配信いたします。

定員・参加費

定員 オンライン 40 名 現地会場 10 名（先着）

※現地参加者 5 名に満たない場合は、完全オンライン開催に変更となる場合があります。

参加費：協会会員：33,000 円、非会員：44,000 円（税込、テキスト電子配布含む）

（テキストとして使用する「トラブルから学ぶ配管技術」（日刊工業新聞社刊）をお持ちの方は 2500 円引きにします。）

申込方法

協会 HP よりお申込みください <https://haikan-kyokai.jp/>

こちらの QR コード（Google フォーム）からもお申込み可能です。

申し込み後 折り返し、参加費のご請求書を送付させていただきます。

※講師その他やむを得ない事情により一部変更が生じる場合がありますのでご了承ください。

※お申込み後のキャンセルはお断りいたします。

【お申し込み後 1 週間以内に受付済の連絡のない場合は、

大変お手数おかけいたしますが、ご連絡をいただけますようお願い申し上げます。】



お申込み用 QR コード
（Google フォーム）

主催

主 催：(一社)配管技術研究協会

お問い合わせ

(一社)配管技術研究協会

〒113-0021 東京都文京区本駒込 6-3-26 TEL：03-3944-4575

E-Mail：hs@nikko-pb.co.jp

配管のトラブルを削減するセミナー プログラム

講師：(一社)配管技術研究協会 監事 西野 悠司

10:00～12:00

①イメージして直感する配管技術(材力編)

力・反力・内力、合力・分力、耐圧強度、圧力による推力、梁に生じる
曲げモーメント、配管フレキシビリティ
午前中に②の一部が入ります。

12:00～12:50 昼食休憩

12:50～16:30 15 時前後に 10 分の休憩をはさみます。

② トラブル未然防止と再発防止の処方箋(下記図書 第1～4 章、他)

- Ⓐ バランス感覚とイメージ化が大事
- Ⓑ 新しい技術、設計変更に隙あり
- Ⓒ パソコンソフト解析結果の検証法
- Ⓓ トラブルを記録しないものは---

③ トラブル事例から学ぶ配管技術 配管エンジニアリグ編(下記図書 第 5 章)

- ・圧力に関連するトラブル：圧力損失、差圧・背圧、
キャビテーション、フラッシング、異常昇圧、など
- ・流れに関連するトラブル：偏流、合流、飽和水の
流れ、負圧の流れ、など
- ・振動・水撃に関連するトラブル：
- ・配管フレキシビリティに関連するトラブル：
- ・温度差・劣化・疲労によるトラブル：
- ・腐食・浸食によるトラブル：

※セミナー②、③は、主として講師の著書「トラブルから学ぶ配管技術」(日刊工業新聞社刊)の第 1 章から
第 5 章までに基づきます。

受講生には、説明に使用するパワーポイントの pdf と上記図書を配布いたします。